

連結散水設備・連結送水管の概要表

連 結 散 水 設 備	設 置 階															
	送 水 区 域 別 概 要	送水区域の別														
		面 積	$m^2$	$m^2$	$m^2$	$m^2$	$m^2$	$m^2$	$m^2$	$m^2$	$m^2$	$m^2$	$m^2$	$m^2$	$m^2$	
		天井裏設置の要否	要・否	要・否	要・否	要・否	要・否	要・否	要・否	要・否	要・否	要・否	要・否	要・否	要・否	
		散水ヘッドの種別	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	
		ヘッドの設置個数	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	
	送水口の専用兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	
	ヘッ ド	開放型	製造者名									認定番号				
		閉鎖型	製造者名					標示温度	°C	検定番号						
	備	火災覚知方法 (開放型の場合)		1. 自動火災報知設備の感知器 2. 閉鎖型スプリンクラーヘッド ( ) °C												
一斉開放弁		種別	1. 減圧開	2. 加圧開	検定番号				選択弁	設置場所			設置個数	個		
連 結 送 水 管	放 水 口	製造者名									認定番号					
		階 別	階	階	階	階	階	階	階	階	階	階	階	階	合計	
	単口・双口の別													単口	双口	
	設 置 数	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	
	床面からの高さ	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m			
	放水用器 具格納箱	設置数	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	
	格納品	ホース	m× 本		最高使用圧力 ( ) MPa			筒先	本	ノズル	種別 ( ) 口径		mm			
送水口	1. 双口・2. 単口	設置数	個		地盤面からの高さ			m		設計送水圧力		MPa				
配 管	専用・兼用の別	1. 専用 2. ( ) と兼用					充水方法		1. 補助高架水槽 2. その他 ( )							
	主管の口径	mm		送水口から最高位までの高さ			m		送水口から最遠ヘッドまでの配管長			m				
	材 質				管 継 手					弁類の材質						
加 圧 送 水 装 置	設 置 場 所	階 室	水源又は中間水槽		1. 専用 2. ( ) と兼用			有効水量		$m^3$						
	起 動 装 置	1. 制御盤での直接操作 2. 防災センター等での遠隔操作 3. その他 ( )							連絡装置の種類							
	仕 様	ポンプ 及び 電動機	製造者名	(ポンプ)					(電動機)		認定番号					
			定格吐出 量	$l/min$		定格全揚程	m		電 圧	V		出 力	Kw			
電 源	種 別	1. 非常電源専用受電設備 2. 自家発電設備 3. 蓄電池設備 4. 燃料電池設備					容量	( ) KVA・( ) AH								
	専用兼用の別	1. 専用 2. ( ) と 兼用					認定番号									
配 線	電線種類又は認定番号	(非常電源回路)					(操作回路)									
	工 事 方 法	(非常電源回路)					(操作回路)									
そ の 他																

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。  
2 設備の種別により該当する欄に記入し、選択肢のある欄は該当事項を○印で囲むこと。